


areの疑問文




You are Ken.

Are you Ken?

Yes, I am.

No, I am not.



Point

- ① **are**がある文は、たずねるときに、**are**が**文頭**に出ます。たずねるときは、驚きや不思議だなと心がみだれるので、語順もみだれます。最後は?で上がり口調です。
- ② 答えるときはたずねられた人は、自分のことを答えるので、Yes, Noの後は「I」、Yes, I **am**. / No, I **am not**. (No, I'm **not**.)と答えます。

be動詞(am, are)の否定文



I am busy.



I am not busy.

Point

- ① 「**not**」は後ろを否定するので、否定文のときには、be動詞の**後ろ**に「**not**」を加えます。be動詞を否定しません。
- ② I am **not**を短縮するときには、I amを短縮して、I'm **not**にします。am **not**は短縮しません。
- ③ You are **not**の短縮形は、You areを短縮して、You're **not**、または、are **not**を短縮して、You are **n't**と短縮します。

1. それぞれ正しいものを選びましょう。

- (1) Are you Ken?
ア. Yes, I am.
イ. Yes, you are.
ウ. Yes, I'm not.
- (2) Are you sad?
ア. No, I'm not.
イ. No, you are not.
ウ. No, I isn't.

2. それぞれの日本語を正しく表しているものを選びましょう。

- (1) あなたはマークですか。
ア. Am you Mark?
イ. You are Mark?
ウ. Mark are you?
エ. Are you Mark?
- (2) あなたは疲れていますか。
ア. You are tired?
イ. Tired are you?
ウ. Are you tired?
エ. Are tired you?

3. 次の文を疑問文(たずねる文)にして、()内にあるYesかNoでその答え方も書きましょう。

(1) You are Yuki. (Yes)

(2) You are happy. (No)

(3) You are from America. (Yes)

(4) You are a baseball fan. (No)

4. それぞれの日本語を正しく表しているものを選びましょう。


- (1) 私はサッカーファンです。
ア. I not am a soccer fan.
イ. I amn't a soccer fan.
ウ. Not I am a soccer fan.
エ. I am not a soccer fan.
- (2) あなたは沖縄出身ではありません。
ア. You not are from Okinawa.
イ. Are you not from Okinawa.
ウ. You're not from Okinawa.
エ. You are from not Okinawa.

5. 次の文を否定文に書き換えましょう。


(1) I am on the tennis team.

(2) You are hungry.

areの疑問文



You are Ken.



Are you Ken?

Yes, I am.

No, I am not.

Point

- ① **are**がある文は、たずねるときに、**are**が**文頭**に出ます。たずねるときは、驚きや不思議だと心がみだれるので、語順もみだれます。最後は?で上がり口調です。
- ② 答えるときはたずねられた人は、自分のことを答えるので、Yes, **No**の後には「**I**」、Yes, **I am.** / No, **I am not.** (No, **I'm not.**)と答えます。

be動詞(am, are)の否定文



I am busy.



I am not busy.

Point

- ① 「**not**」は後ろを否定するので、否定文のときには、be動詞の**後ろ**に「**not**」を加えます。be動詞を否定しません。
- ② I am **not**を短縮するときには、I amを短縮して、I'm **not**にします。am **not**は短縮しません。
- ③ You are **not**の短縮形は、You areを短縮して、You're **not**、または、are **not**を短縮して、You are **n't**と短縮します。

1. それぞれ正しいものを選びましょう。

(1) Are you Ken?

- ア. Yes, I am.
- イ. Yes, you are.
- ウ. Yes, I'm not.

(2) Are you sad?

- ア. No, you are not.
- イ. No, I'm not.
- ウ. No, I isn't.

2. それぞれの日本語を正しく表しているものを選びましょう。

(1) あなたはマークですか。

- ア. Am you Mark?
- イ. You are Mark?
- ウ. Mark are you?
- エ. Are you Mark?

(2) あなたは疲れていますか。

- ア. You are tired?
- イ. Tired are you?
- ウ. Are you tired?
- エ. Are tired you?

3. 次の文を疑問文(たずねる文)にして、()内にあるYesかNoでその答え方も書きましょう。

(1) You are Yuki. (Yes)

Are you Yuki?

Yes, I am.

(2) You are happy. (No)

Are you happy?

No, I am not.
(No, I'm not.)

(3) You are from America. (Yes)

Are you from America?

Yes, I am.

(4) You are a baseball fan. (No)

Are you a teacher?

No, I'm not.
(No, I am not.)

4. それぞれの日本語を正しく表しているものを選びましょう。

(1) 私はサッカーファンです。

- ア. I not am a soccer fan.
- イ. I amn't a soccer fan.
- ウ. Not I am a soccer fan.
- エ. I am not a soccer fan.

(2) あなたは沖縄出身ではありません。

- ア. You not are from Okinawa.
- イ. Are you not from Okinawa.
- ウ. You're not from Okinawa.
- エ. You are from not Okinawa.

5. 次の文を否定文に書き換えましょう。

(1) I am on the tennis team.

I am not on the tennis team.

(2) You are hungry.

You are not (aren't) hungry.